

バリアフリー・ユニバーサルデザイン 推進功労者表彰

高齢者、障害者、妊婦や子ども連れの人を含むすべての人が安全で快適な社会生活を送ることができるよう、ハード、ソフト両面のバリアフリー・ユニバーサルデザインを効果的かつ総合的に推進する観点から、その推進について顕著な功績又は功労のあった個人又は団体を顕彰し、バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する優れた取組を広く普及させることを目的としています。

■表彰の種類

＜内閣総理大臣表彰＞

極めて顕著な功績又は功労があったと認められる個人又は団体

＜内閣府特命担当大臣表彰＞

特に顕著な功績又は功労があったと認められる個人又は団体



表彰式の様子（令和6年12月）

応募（自薦・他薦）のご相談はお近くの
都道府県・指定都市の担当まで

<https://www8.cao.go.jp/souki/barrier-free/link/tantou.html>

内閣府 政策統括官（共生・共助担当）付 総合調整担当



令和6年度表彰概要

内閣総理大臣表彰

- ① 社会福祉法人埼玉聴覚障害者福祉会
【厚生労働省推薦】



①

内閣府特命担当大臣表彰・優良賞

- ② 只石幸夫 【北海道推薦】
③ 公益財団法人兵庫県芸術文化協会
兵庫県立尼崎青少年創造劇場及び
兵庫県立ピッコロ劇団 【兵庫県推薦】



②



③

内閣府特命担当大臣表彰・奨励賞

- ④ 株式会社Halu 【京都府推薦】
⑤ みんなでつくる音楽祭in小平実行委員会
【東京都推薦】



④



⑤

表彰までの流れ(予定)

